

平成6年度 市制施行40周年

ごまがわ

広報



シンボルマーク

平成6年

9.1 No.814

人口と世帯

7月31日現在 () 内は前回比、男23,665(+40) 女26,240(+45) 計49,905(+85) 世帯16,927(+20)



一年生の、家族大すきシリーズ⑩ (家族のことば 16ページ)



あわてず正確に



救急隊員

救急訓練に全力投球

九月九日は救急の日



車内の応急設備

設備点検OK 出動!



救急車へ搬入前の応急手当

毎年、九月九日は「救急の日」です。この日を含む一週間は「救急医療週間」です。
五所川原市の昨年中の救急車出動件数は(台数三台)九三九件、一日平均二・六件となっています。
備えあれば憂いなし。いざというときのために、今日は消防署の救急隊員(十八名)の日頃の訓練を紹介しながら救急車の正しい使い方などを聞いてみました。

救急車とは

一刻を争う急病人、ケガ人を、救急隊員が、応急処置を施しながら病院へ運ぶ車です。そのため、単なる発熱、鼻血、すり傷など、緊急性のない時は要請をしないよう、協力をお願いいたします。

休日や夜間での医療機関の照会は、次の電話をご利用ください。

夜間の医療機関照会電話
消防署内 ☎ 三四四九九

救急車の呼び方

一、局番なしの、一一九通報をしますと、「火事ですか? 救急ですか?」と応答があります。

二、町名、番地、氏名、場所、団地やアパートの場合は、○棟(荘)○階、○号と、はっきり告げてください。

道路等での事故などの時は道路名、交差点名、できればケガ人の人数も告げてください。

'94くらしと趣味の教室

ジャスト・トゥ・トライ

「試す時は今、若い力と可能性」

受講料 無料 (但し、材料代は本人負担)

受講時間 午後6時30分～8時30分

期間 後期9月1日(木)～11月18日(金)まで
申し込み次第順次受講できます。

申し込み先 勤労青少年ホーム ☎34-3602

教室名	月 日		
	9月	10月	11月
料理教室 陶芸教室 茶道教室 はがき (火曜日)	6日	4日	8日
	13日	11日	15日
	20日	18日	
	27日	25日	
社交ダンス (水曜日)	7日	5日	9日
	14日	12日	16日
	21日	19日	
	28日	26日	
着付け ペン字 いけばな (木曜日)	1日	6日	10日
	8日	13日	17日
	22日	20日	
	29日	27日	
組ひも 手芸 (金曜日)	2日	7日	11日
	9日	14日	18日
	16日	21日	
	30日	28日	

いいお話にふれて
家族の安全を守りましょう

交通安全大学

演題 「これからの交通安全について」

講師 星 忠通 (安全教育研究所長)

日時 9月27日(火曜日) 入場無料
午後1時30分～

交通巡視員の皆さんによる、交通安全寸劇もあります。

場所 ふるさと交流圏民センター

主催 五所川原交通安全協会

講師プロフィール



ニューヨーク大学大学院で、交通安全教育学を専攻。同大学院修了後、多摩美術大学(人間工学)、武蔵野女子短大(安全教育)、日本大学(心理学)で講師を歴任。日本児童安全学会監事。

ためになるお話

どのような場合でも、付近に目立つものがあれば、お知らせください。
三、サイレンが聞こえたら、救急車に手を振るなど(夜は懐中電灯)で、誘導してください。



車内での応急手当

応急手当の講習会

ビーポー、ビーポーと、毎日のように聞こえるサイレンの音。

救急車が現場まで到着する時間は、全国平均で五、七分。この間が生死の分れ目となる大事な時間です。
消防署では、そんなときのために、応急手当の講習会を実施しています。

○心臓蘇生法
(人口呼吸、心臓マッサージ)
○包帯法・搬送法

職場・学校等、各種団体の他、少人数(五人程度)でも、申し込みを受け付けています。

市消防署

☎三五二〇二〇



心臓マッサージ
人口呼吸法の講習会

事業・行事

今年五所川原市は、昭和29年10月1日に市制を施行して以来、40周年を迎え、各種記念事業を行うこととなりましたのでご紹介します。

豊かな高齢化社会を考える県民の集い	青森県、五所川原市	平成6年 11月11日	ふるさと交流 圏民センター	豊かで住みよい活力のある高齢化社会を築くため、家庭、地域社会、職場等で支え合う高齢化社会を課題とした県民の集いを開催する。
青森県統計大会	青森県、青森県統計協会	平成6年 10月19日	ふるさと交流 圏民センター	統計思想の啓蒙、啓発並びに統計関係者の意識の高揚と知識・技能の相互啓発を図る。
郷土をつくった先覚者顕彰	五所川原市	平成6年 10月1日	ふるさと交流 圏民センター	郷土の発展に尽くされた先覚者を称え、今後の街づくりに資するものとする。
40周年記念 ゴミ袋の配布	五所川原市	平成6年 9月14日	市内全域	ゴミ袋を通して環境の美化について市民とともに話し合う

《民間主導》

記念事業名	主催者	開催日	開催場所	開催(設置)趣旨
女子部の井戸	五所川原商工会議所青年部	平成6年 9月予定	五所川原市宇川端町	魅力ある街づくりの一環として歴史的に価値のある女子部の井戸を復元する。
第9回西北五合唱祭	五所川原市 合唱連盟	平成6年 10月30日	ふるさと交流 圏民センター	西北五の合唱団体を一堂に集めて合唱フェスティバルを開催し、地域の音楽の向上を図る。
奥津軽で第九を	奥津軽に第九をひびかせる会	平成6年 12月4日 14時	ふるさと交流 圏民センター	新しい圏民センターで美しい津軽平野と岩木山を背に第九をひびかせる。
フリーマーケットの開催	五所川原家族フリーマーケット実行委員会	平成6年 9月15日	岩木川河川敷	フリーマーケット参加料をボランティア資金とするとともに、市民交流の場とする。
市制40周年記念セール	五所川原商人まつり実行委員会	平成6年 9月9日～ 9月15日	中心商店街	商店街と市民が交流することによって商店街の活性化を図る。
まちじゅう展覧会	商店街活性化市民懇談会	平成6年 7月30日～	中心商店街	小学生の絵や版画を商店街に展示することによって商店街と市民との交流を強め商店街の活性化を支援する。
津軽鉄道体験乗車	津軽鉄道活性化協議会	平成6年 9月2日	津軽鉄道	子供達に津軽鉄道の印象を絵や版画にしてもらい、道路や交通機関を通して地域発展の歴史を理解してもらう。

この他に次の事業・行事が市制施行40周年を記念して行われました。

- ▷五所川原市民植樹祭 豊かな環境づくりと緑化思想の普及につとめました。(6月12日)
- ▷'94オリンピックデーラン五所川原大会 オリンピックデーを記念し、オリンピック出場選手と、市民と一緒に走りました。(7月23日)
- ▷中学生、教育関係者親善訪中 北京・西安・上海の各都市を訪問し日中両国の友好親善を図りました。(7月27日～8月3日)
- ▷青森県民体育大会 県民の体力増進と、競技力の向上につとめました。(8月27日～28日)

市制施行40周年記念

1) 記念事業

記念事業名	主催者	開催日	開催(設置)場所	開催(設置)趣旨
ふるさと交流圏民センターの完成	ふるさと交流圏民センター一部事務組合	平成6年 10月1日	ふるさと交流圏民センター	西北五圏域の活発な文化活動と、新しい圏域文化の創造の拠点とする。
重要文化財「旧平山家住宅」環境整備事業の実施	五所川原市	平成6年度 ～8年度	五所川原市 大字湊	旧平山家住宅とその周辺の整備を図るとともに、隣接する歴史民俗資料館や既存の軀を一体的に整備し、観光、文化の振興を図る。
五所川原美術館建設事業の推進	五所川原市	平成11年9月 完成予定 (市制45周年)	虫送りの里 地内	先達の輝かしい業績をたたえとともに、美術を通じ、文化の香り高くうおいのあるまちづくりを図る。
五所川原市史「文化財編」「史料編Ⅱ(上)」の発刊	五所川原市	「文化財編」 6年10月1日 刊行・出版 「史料編Ⅱ(上)」 6年12月1日 出版	市史編纂室	①五所川原市史は、「未来を過去の視座から見通す」という基本精神をもって編纂にあたるものとする。 ②日本北方地域史として位置づける。
社団法人五所川原観光協会の発足	社団法人 五所川原 観光協会	平成6年9月		歴史、文化、レクリエーション、自然保護、さらに産業開発に結びつけた総合的な観光都市づくりの牽引者として組織する。
まちづくり500人委員会	五所川原市	平成6年 秋	ふるさと交流圏民センター	新時代に向けた「小さな世界都市」づくりのビジョンを大きく前進させるために、市民がお互いにスクラムをくみ「真に豊かな五所川原」を築くための提言をする。
産業技術高度化振興会の設立	五所川原商工会議所 (事務局)	平成6年10月		平成6年10月の大学創立10周年を契機に、中弘南黒にも参加していただいて、津軽全体の産学官が一体となった振興会を設立する。

2) 記念行事《行政主導》

記念事業名	主催者	開催日	開催(設置)場所	開催(設置)趣旨
虫送りフォーラムの開催	「虫送り」フォーラム実行委員会(市教育委員会、五所川原市史編集委員と報告者で構成)	平成6年 10月8日	ふるさと交流圏民センター	「虫送り」は、全国的にも貴重な存在であり、このたびの『五所川原市史』ではじめて民俗調査の成果が市民の目に触れることができた。当フォーラムは、「虫送り」を多面的に解明し、特質を導き出し、本市の未来を展望する契機としたい。
「半島活性化シンポジウム'94in 津軽」の開催	国土庁、青森県、津軽半島シンポジウム実行委員会	平成6年10月 20日～21日 プレイベント 9月14日木造町 9月21日金木町 9月28日中里町 課題提出 生活 観光 産業	ふるさと交流圏民センター	全国23地域が、半島振興対策実施地域の指定を受けている。今後の半島地域の課題、発展の方向等について、また、半島地域の振興の契機とすることを目的に開催する。

全国ジュニアコーラス・フェスティバル'94

見事「おおぞら賞」に輝く

五所川原少年少女合唱団

八月六、七日の両日、東京都・府中の森芸術劇場どりーむホールで開催された全日本ジュニアコーラス・フェスティバル'94（第八回少年少女合唱祭全国大会）で、五所川原少年少女合唱団（田中美歩団長、団員八十五人）が、見事



息のあったすばらしいハーモニーを披露

おおぞら賞（優秀団体賞）に輝きました。

フェスティバルには、全国から選ばれた、地域でコーラスを楽しんでいる子どもたち（小中高生）二十四団体が出演し、ハーモニーとチームワークを競い合いました。

五所川原少年少女合唱団は昨年結成され、これまで月二回の練習を重ね、七月には強化練習を行い今回のフェスティバルに出演。坂崎隆浩さんの指揮により、三善晃作「あの日から」と小倉尚継作「津軽あいや節」を披露し、すばらしいハーモニーを響かせました。

五所川原少年少女合唱団第一回定期演奏会を開催します。
 ▽日時九月十日(土)午後六時三十分▽場所ふるさと交流圏民センター（入場無料）
 多数の皆さまのおいでをお待ちしています。

平和への願い新たに

五所川原市戦没者慰霊祭

四十九回目の終戦記念日の八月十五日、市内柳町の永福神社で五所川原市戦没者慰霊祭



正午の時報を合図に全員が黙禱

祭が開かれ、遺族ら約百五十人が戦没者のめい福を祈りました。

慰霊祭では、佐々木善吉五所川原市遺族会会長の祭詩に続き、佐々木市長が「歴史ある祖国の危急に際し、一命を国に捧げた同胞の愛国の至情は、長く後世に語り伝えられなければなりません。戦没者各位の御霊がとこしえに安らかでありますように」と追悼のことばを述べ、参加者は鎮魂と平和への祈りの気持ちを新たにしました。

善意の花かご

——どうもありがとうございます

◎くるみ園へ

- 第五民生委員協議会（小野稔代表） 〓バナナ三箱。
- 青森県納豆協同組合（工藤一男代表） 〓納豆九キログラム。
- 藻川むつみ会（外崎武男代表他十一名） 〓民謡・歌謡・手踊。
- ◎地域福祉センターへ
- 公明党五所川原支部（平山秀直代表） 〓石鹼二百個・タオル二百枚。

川柳

川柳岩木吟社

トランプの嘘を夫婦になつて
 健太郎
 相槌の間合いをはかる聞き上
 手
 枯葉
 娘を奪うにつくき使者へ宴を
 張る
 彩人
 胎を蹴る子にもう夢を膨らま
 せ
 清吉
 駅弁も地酒もうまい一人旅
 ふじや
 終章は弥陀の光に包まれる
 一閃
 荷崩れを直し続けている夫婦
 文世
 寝返りを打てるゆとりの柩請
 う
 ふみを

訂正・八月十五日号、四頁のBBS会入会の申し込み先を、次のとおり訂正します。
 申し込み先・市水道事業所内
 神 康人（☎三四一九一一）

訪問 ほのほの町内

が
い
っ
ぱ
い
で
す。

最近、子供達が自発的に町内の掲示板に「末広町のやさしさ」「交通事故のない末広町

夏休み中は旅行会（今年、弘前市の三世寺温泉でプール遊び）や朝のラジオ体操など楽しい集い

「自主性を大事に」

末広町子ども会



子供達の楽しい情報がいっぱい

内」「おたのしみ新聞」などのタイトルで、日頃思っていることやみんなに伝えたいことを壁新聞にして、活発に情報交換をしています。この他にも古新聞や空き瓶のリサイクル活動を行い、資源の大切さを学んでいます。

「子供達のふれ合いの場をできるだけ多く持つて、仲よくなんでも活発に話せる環境作りを」と思っています」と子供会会長の山中達也さん。

子供達には自主性が大事ですからね。成長の糧となってくれば、とおっしゃってくださいました。



元気いっぱい！朝のラジオ体操

緑と私

(28)

「ムクゲ」
(木槿)



小野 キクエ さん
(一ツ谷)

この花は朝顔に似て、朝咲いた花は翌日しぼんでしましますが、どんなに暑いときでも、毎日新しい花がパツと咲いて、きれいですね。

お日様さえ当たっていれば、暑さ寒さにも強いし、土も水はけさえよければ、あまり手をかけなくても、毎日、秋頃まで、どんどん花をつけてくれるんですよ。

垣根にしてもいいのですが、一本だけ植えるのも、少し大きい木になっていいですね。



ムクゲ

市誘致企業見学会



製造課程の説明を聞く参加者達。

七月十八日、市誘致企業市民見学会には、市民二十四人（男性十一人、女性十三人）が参加しました。

見学会は、誘致企業の現状と市民の理解、若年層の地元定着とＵターン促進、誘致企業の必要性の認識を深めて戴くことを目的に、市商工振興課が誘致企業七社の協力を得て実施したもので、今回は昨年に続き二回目の開催となりました。各工場では、それぞれの担当者から会社の概要の説明を受けた後製造過程を視察しました。

又一行は、昼食時には津軽東芝音響のご配慮により社員食堂で昼食をとり、誘致企業の雰囲気を感じ、見学会は大変好評でした。

なお、最後に行ったアンケートの主な結果についてご紹介します。

- (一) 参加した動機は
 - ① 製造過程を見たかった 十四人
 - ② 子息等就職の参考のため 七人
- (二) 参加していかがでした
 - ① 大変良かった 二十人
 - ② 良かった 四人
- (三) 企業誘致の必要性について
 - ① 強力に企業誘致を進めて欲しい 十七人
- (四) 来年もこのような機会を持つて欲しい
 - ① 是非このような機会がほしい 二十一人
 - ② 要望、意見等について 五人
- (五) 積極的に関心がある
 - ① 積極的にこのような機会を持つて欲しい。
 - ② 子供が就職するのに大変

参考になった。

③ 当市を再認識しました。

田園風景の中に最先端の技術の工場が操業しているのに驚きました。

④ 工場を見て目からうろこが落ちるような気持ちでした。

⑤ 伸びゆく五所川原市が見えました。

⑥ 見るもの聞くものすべてが珍らしく、近くに住んでいながら知らないことばかりで大変勉強になりました。企業の方の説明も分かりやすく、今日は本当に有難うございました。

※今回の見学会に当たって、ご協力をいただきました誘致企業各位に対して厚くお礼申し上げます。有難うございました。

ご協力戴いた会社名

(株)ホクエツ五所川原工場

青森ファッション(株)

(株)エムス

森羽紙業(株)

津軽東芝音響(株)

(株)津軽エノモト

協伸工業(株)五所川原工場

五所川原と鷹⁽²⁰⁾

近世部会 浪川 健治

江戸時代を通じて、弘前藩がたびたび幕府にたいして行ったもつとも重要な贈答行為が鷹の献上である。大名による諸品の献上は、將軍と大名との御恩と奉公という主従関係に基づくもので、軍事的課役・勤役・役儀と同様に大名による広範な奉公の一つであるといわれているが、とくに鷹狩りは古代から帝王の遊びとして位置付けられ、また狩猟という武家の好むものでもあっただけに、献上は臣下としての礼をもつとも尽くすものでもあった。さらに鷹は藩主自らの鷹狩だけに用いられただけでなく各藩へも贈答され、また藩内部でも特定の家臣に鷹所持と放鷹を許すことで家臣団の序列化と統制が図られるなど、儀礼の形をとった政治を体现するものでもあった。

岩木川が貫流し、新田開発が進みながらも広大な湿地帯が形成されていた近世の市域は多くの魚や水鳥の生息地であり、それを狙う鷲・鷹が住む自然環境がつくられていた。藩は延宝五年（一六七七）には鷹の餌となる諸鳥や魚を三ヶ村において禁じる高札を掲げている（『御用格』寛政本）。この三ヶ村が文化九年（一八一二）に江戸初めからの鷹待場所を書き上げたものと同じとすると、市域のうちでは広田組姥笥村と藻川村に計九ヶ所（若柳・鷲之巣高柳・古川添・笹時・上善津・曲沼・下善津・弁才天・貝ヶ沼）あり、ここでの魚鳥の捕獲は固く禁じられていた。



かけて餌を求める鷹を木の間に網を張り鶏などをおとりにして捕獲した。一八世紀後期の風俗を記した『奥民図彙』では「鷹待」とは陰暦九月ごろに「黄鷹」をとることで、高さ一間（一八〇cm）、四尺（二二〇cm）四方の藁屋の「鳥屋」に潜んで三方にあげた窓から「クルリ木」にとめた鶏に鷹が襲い掛かるのを待ち上部に張った網を落とし捕らえる」と記している。

「黄鷹」は大鷹の幼鳥の呼び名で若鷹ともいう。市域で最も多く捕らえられたのはこの「黄鷹」である。大鷹は全長五〇から六〇cmの中型のタカで、背面は灰黒色、腹部に淡黒色の小横紋がある。低山帯の森林に住み、鴨・兎・小鳥を捕らえ古くから鷹狩りに用いられた。雌が大きいためとくに大鷹ともいい、雄は兄鷹（しょうたか）という。なお、鷹を数える際の単位を居（すえ）という。これは鷲鷹をとまらせる事から転じて羽数を数える単位となったものである。

この「鳥屋」と鷹待場は、生類憐みの令のもと、幕府が鷹匠以下の役を廃止し鷲鷹を放つたとされる元禄六年（一六九三）にも維持されていたが、この時期に市域で捕獲された鷲鷹はない。天明四年（一七八四）の幕府への御用状では毎年、一〇・十一月に黄鷹五連を將軍へ献上すると述べているが、同年は天明飢饉の最中であり実現できなかったと

している。天明五年（一七八五）には飢饉直後の混乱にもかかわらず、藩は藻川の「時」（鳥屋）が水没し捕獲が難しいなどの理由から、鷹献上が支障なくおこなわれることを願って鷹撃ちの祈禱を行っていた（国日記同年一〇月五日条）。

今年度発刊予定の市史史料編第二巻では、寛文から天明期（一六六一から一七八九）にかけて市域で捕らえられた鷲鷹を国日記から一覧している。貞享四年（一六八七）から宝永六年（一七〇九）の生類憐みの令が発令された時期を除きほぼ毎年捕獲が記録される。享保期には捕獲が激増するが、それは將軍吉宗による江戸周辺の鷹場の再興という鷹需要の増大によっている。またとくに捕獲が多い場所は藻川村の各「鳥屋」であったこともわかる。天明五年（一七八五）に、藩がわざわざ藻川の「時」（鳥屋）の水没を理由に鷹撃ち祈禱をしたのもそうした理由による。

岩木川河川まつり&コスモスまつり

家族そろって思いっきりエンジョイ!!



★と き 9月15日【木】(敬老の日)
9:30~16:00

★ところ 五所川原市岩木川河川敷右岸
(乾橋上下流)

イベントプログラム

- ◆9:30 オープニングセレモニー
- ◆11:00 テレビ人気キャラクターショー
(クレヨンしんちゃんショー)
- ◆12:00 入場者抽選会(景品盛りだくさん!)
- ◆13:00 五所川原なんでもクイズ
(来場者全員が楽しみ、
賞品もたくさん用意しています)
- ◆14:00 クレヨンしんちゃんショー 2回目
- ◆15:00 閉会式
- ◆10:00~15:00 熱気球体験乗会
高所作業車体験乗
魚釣り大会・魚のつかみ取り大会
リンゴ皮むき競争

イベント内容 (知ろう、ふれよう母なる川の豊かな恵み)

- フリーマーケット 市制施行40周年事業(古着・古本・食器類)
- フレッシュ市場(流域市町村の民芸品・特産品が勢揃い)
- 岩木川学習コーナー(ふるさとの川、岩木川をビデオ、パネル、模型などを使って紹介します)
- 県産米銘柄当てクイズ ■地酒銘柄当てクイズ
- 豚汁コーナー(無料)
- スポーツ広場(ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、凧上げ大会、綱引き大会、ドッジボール大会、川のぼりポートレース)
- その他



“クレヨンしんちゃんショー”



“つり堀コーナー”



- 主催 岩木川河川まつり実行委員会
- 後援 建設省青森工事事務所、浅瀬石川ダム管理所、津軽ダム工事事務所・岩木川漁業協同組合・五所川原市・五所川原商工会議所・五所川原市観光協会・五所川原市農協・七和農協・五所川原市自主流通米推進協議会・青森県米穀小売商組合・五所川原市商店街振興組合連合会・東北電力・NTT・東奥日報社・陸奥新報社・青森放送・青森テレビ・五所川原ロータリークラブ・五所川原中央ロータリークラブ・五所川原ライオンズクラブ・五所川原東日流ライオンズクラブ・五所川原中央ライオンズクラブ

●問い合わせ先

五所川原市役所都市建設部建設課 0173(35)2111 内線232

★駐車台数が限られていますので、お車でのご来場はなるべくご遠慮ください。

木造高等技術専門校学生募集!

—技術を身につけて可能性を広げよう—

募集内容

- ◇溶接科 (ガス、アーク溶接技術者養成)
 - ・離転職者及び中学校・高等学校卒業見込みの者 20名 期間1年
- ◇自動車整備科 (3級自動車整備士養成施設)
 - ・中学校・高等学校卒業見込みの者 15名 期間2年
- ◇建築科 (木造建築施工技術者養成)
 - ・離転職者及び中学校・高等学校卒業見込みの者 20名 期間1年
- ◇配管科 (建築配管設計施工、LPガス設備施工技術者養成)
 - ・離転職者及び中学校・高等学校卒業見込みの者 20名 期間1年

募集期間・選考日

- ・高卒者 募集 平成6年10月24日～11月18日
選考 平成6年11月25日
- ・中卒者 募集 平成7年1月5日～2月1日
選考 平成7年2月8日
- ・転職者 (Uターンの方も含む) 最寄りの公共職業安定所で相談してください。
募集 平成7年1月5日～3月2日
選考 平成7年3月10日

経費

◇授業料 無料 ◇諸経費 教科書、作業服等の費用 年間10万円程度 ◇入寮経費 食費月24,000円、光熱費2,000円(夏)、3,000円(冬)
＝詳細は次のところへお問い合わせください＝

〒038-31 青森県西津軽郡木造町桜木17-2

青森県立木造高等技術専門校

☎0173-42-2424

イオン柏ショッピングセンター 増床計画に係る地元説明会

- ▷開催日 平成6年9月8日(木)
- ▷開催時間 午後2時～午後3時30分
- ▷開催場所 五所川原市民文化会館
2階会議室
- ▷対象者 市内中小小売業者並びに一般消費者

▷建物設置者 イオン興産株式会社

※お問い合わせ先

イオン柏ショッピングセンター
マネージャー 敷中まで

☎0173-25-3450

市民秋まつり

“出来高秋の一日 民謡で楽しく過ごそう”

(社)五所川原市観光協会

日時 9月11日(日) 午前11時～

場所 菊ヶ丘水郷公園野外ステージ

行事 西北五民俗芸能フェア

(西北五民俗芸能連合会 出演)

「あおもり牛」のシンボルマークを公募します

募集テーマ 青森県の豊かな自然に育まれた高品質、安全な「あおもり牛」のイメージアップを図るものを募集します。

応募資格 県内外、年齢、男女を問いません。

応募方法 ①A4判(210mm×297mm)の用紙を横に使用してください。

②色数は 自由です。

③作品裏面に住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学校名・学年)、図案説明を明記してください。

④応募点数の制限はありませんが、用紙1枚につき1点としてください。

⑤応募作品は未発表のものに限ります。

締め切り 平成6年9月30日(当日消印有効)

賞 入賞3点を選抜し、採用作品にはあおもり
和牛10キログラムを進呈。佳作2点には、
あおもり和牛5キログラムを進呈。

応募者の中から抽選で100名の方にオリジナルテレカを進呈。

審査・発表 平成6年11月3日 MIA大あおもり産業展で発表。

その他 ①採用作品の著作権は、あおもり牛販売促進協議会に帰属します。②作品は必要に応じて、作者の同意を得て、補作、改変できるとします。③応募作品は返却いたしません。

応募先 青森市大字大野字前田87番地11

青森経済連 畜産部内

あおもり牛販売促進協議会

「シンボルマーク募集」係 ☎0177-29-8650

—交通安全は家庭から—

交通事故概況 (平成6年 8月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	4,998 (+218)	226 (+20)
死者	74 (-12)	4 (+1)
傷者	6,206 (+354)	269 (+25)

()内は前年対比

—見てるだろう 止まるだろう 人に頼るな自分の安全—

五所川原市コミュニティカレッジ (地域振興大学) 講座開設

- ▷と き 10月1日～12月3日までの土曜日9日間(午後2時～5時まで)
- ▷ところ 青森職業能力開発短期大学校
(市内飯詰)
- ▷対象者 パソコンを操作できる五所川原市民(社会人)若しくは、五所川原市に勤労している方
- ▷募集人員 20人(定員になり次第締め切り)
- ▷参加料 無 料
- ▷申し込み先 市教育委員会 生涯学習課
☎35-2111・(内線 250)

回数	月 日	講 座 内 容
	10月1日(土)	開 講 式
1	10月1日(土)	〈パーソナルコンピューター入門〉 ・MS-DOS基本コマンド ・ワープロソフトのファイルについて
2	10月8日(土)	〈一太郎ver5の基礎編Ⅰ〉 ・一太郎の起動と終了 ・文書の入力/編集/保存/呼出/印刷
3	10月15日(土)	〈一太郎ver5基礎編Ⅱ〉 ・入力/編集/印刷/ファイル操作の実際
4	10月29日(土)	〈一太郎ver5の応用編Ⅰ〉 ・罫線の利用 表の作成、簡単な図形の作成
5	11月5日(土)	〈一太郎ver5の応用編Ⅱ〉 ・実用的な機能 図形の組み込み、自由課題
6	11月12日(土)	〈Lotus 1-2-3の基礎編Ⅰ〉 ・基本操作 ・表の作成
7	11月19日(土)	〈Lotus 1-2-3の基礎編Ⅱ〉 ・グラフ ・データベース
8	11月26日(土)	〈Lotus 1-2-3の基礎編Ⅲ〉 ・印刷 ・ファイル操作
9	12月3日(土)	〈Lotus 1-2-3応用〉 ・マクロ ・自由課題
	12月3日(土)	閉 講 式

防火管理に関する講習会

- ▷講習日 9月28日(水)～29日(木)
- ▷講習会場 五所川原市鎌谷町
「五所川原市中央公民館」
- ▷種 別 甲 種
- ▷受付期間 9月12日(月)まで(土・日を除く)
- ※申し込み書は消防本部にあります。なお、詳しいことは消防本部予防課(☎35-2019 内線25・27番)へお問い合わせください。

経理事務(商業簿記3級) 長期技術講習会

- 経理事務等への就職のため、商業簿記3級の習得を希望し、所定の日程を出席できる婦人を対象に行います。多数ご参加ください。
- 日時 平成6年10月3日(月)～11月17日(木)21日間
午前9時30分～午後3時
- 場所 五所川原市働く婦人の家(市内新町33-1)
- 講師 木村泰幸(木村簿記経理学校校長)
- 募集人員 20名
- 受講料 無料(ただし教材費1,700円は自己負担)
- 持参するもの ノート、ソロバンか電卓、定規、筆記用具(消しゴム、鉛筆、ボールペン赤と黒)

- 申し込み方法 青森県婦人就業センター五所川原駐在所(五所川原市働く婦人の家内)に直接おいでください。 荒木関相談員 ☎35-8898
- 申し込み締め切り 平成6年9月20日
- 所定の講習を終了した人には、閉講式において修了証書を交付します。

オストメイト社会適応訓練講習会

- ▷対象 ストーマ(人工肛門・人工ぼうこう)をつけている人とその家族
- ▷日時 9月10日(土) 午後1時から3時まで
- ▷場所 市働く婦人の家(新町) ▷受講料 無料
- ▷問い合わせ先 日本オストミー協会青森県支部五所川原地区担当 山田四ツ男 ☎35-1021

交通事故相談

交通事故にあったら交通事故相談所へお気軽に御相談ください。

突然、交通事故にあうと何をどうしてよいのか、とまどうのが当然です。

こんなときには、一日も早く専門相談員のいる交通事故相談所へ相談してください。

相談場所・日時

◎青森県

相談場所 青森市新町1丁目3-1
県庁別館1階(県警察本部内)
(☎0177-22-1111、内線5440・5441)

相談日 土・日・休日を除く毎日

相談時間 午前9時から午後4時まで

◎五所川原市

相談場所 五所川原市岩木町12
市役所民生福祉部総合サービス課
(市民相談室) ☎0173-35-2111、内線281・282

相談日 毎月第2・第4火曜日

相談時間 午前10時から午後3時まで

※相談は一切無料です

弘大病院が「特定機能病院」に

弘大病院が8月1日付けで、厚生大臣から「特定機能病院」として指定されました。特定機能病院は、高度の医療提供と研究開発・評価及び医師の研修を行う病院です。これにより、軽症患者は原則として、かかりつけの診療所や一般病院で診察を受け、必要があれば、医師の紹介状を持参して弘大病院で受診するようになります。なお、紹介状がなくても弘大病院を受診することは出来ませんが、この場合には、初診時患者特定療養費として、515円を全額自己負担で加算されることとなります。

生活講座受講生募集！働く婦人の家

①お茶花教室 ～少ない花材であふれる思いを表現～

日時 1回目9月2日(午前10時～12時)
2回目9月9日(午後6時30分～8時30分)

講師 鈴木はつえ(遠州流家元補佐)

②編物教室(8回講座)～機械編みの基礎から～

日時 9月6日～10月25日 毎週火曜日 午後6時30分～8時30分

講師 島村恵美子

③華道教室(10回講座)～小原流華道入門～

日時 9月12日～11月21日 毎週月曜日

講師 中村千恵(小原流本部講師)

①～③の共通要点

対象者 市内に住所又は勤務先を有する女性

受講料 無料(但し材料費は各自負担願います)

締め切り 定員になり次第締め切らせていただきます。

申し込みと問い合わせ

五所川原市新町 働く婦人の家 ☎35-8898

津軽フラワーセンター管理棟(曲水の館)

一般開放

—どうぞご利用ください—



▷利用期間 年末年始の12月27日～1月5日までを除いた毎日。

▷利用時間と使用料

午前8:30～正午 2,000円

正午～午後4:30 3,000円

使用延長は、1時間ごとに、700円

又、毎週水曜日と日曜日は、無料見学ができます。

▷利用出来る棟

茶室棟・広間棟

○市外の方もどうぞ。

▷問い合わせ・申し込み

建設部都市開発課

☎内線369

老人介護講習会受講生募集！

働く婦人の家

最近の急速な高齢化に伴う介護従事者を養成するため、勤婦人少年協会の協力を得て下記の日程により介護講習会を開催します。皆さんのご受講をお待ちしております。受講資格 女子労働者及び勤労者家庭の

主婦でこれまでに老人介護の講習会を受けたことのある方 募集人員 20名 受講料 無料 締め切り 定員になり次第締め切ります 申し込み・問い合わせ 五所川原市新町働く婦人の家 ☎35-8898

日(曜日)	実施時間	講座内容	講師名	時間数	日(曜日)	実施時間	講座内容	講師名	時間数
9/12(月)	18:15～18:30	開講式			9/22(木)	18:00～21:00	老人食の知識と調理実習(食事介助1時間)	五所川原保健所健康増進課主幹 白崎 税	(実技1) 3
	18:30～20:30	高齢者福祉に関する一般の問題	福祉事務所高齢者対策係長 寺田 建夫	2	26(月)	18:30～20:30	介護の技術 移動動作の介助	特別養護老人ホーム青山荘主任寮母 坂本まゆみ	実技 2
13(火)	18:30～20:30	老人の心理とその接し方	西北病院精神科医長 大森 寛	2	27(火)	18:30～21:00	介護の技術 日常動作の介助	特別養護老人ホーム青山荘主任寮母 坂本まゆみ	実技 2.5
14(水)	18:30～20:30	老人の身体の特徴と注意点について	西北病院第一内科科長 諏訪 義光	2	28(水)	18:30～21:00	老人との接し方 対話・朗読	地域福祉センター 介助員 寺田富士子	実技 2.5
16(金)	18:30～20:30	介護に関する環境作りについて	西北病院理学療法士 桜庭 満	2	29・30(木・金)	18:30～20:30	事例研究	福祉事務所高齢者対策係長 寺田 建夫	4
19(月)	18:30～20:30	就業にあたっての心構え	特別養護老人ホーム青山荘園長 島村吉三久	2	10/3～6	10:00～16:00	(施設実習) 青山荘(A-B-C-D班) 地域福祉センター(D-C-B-A班)		実技6 実技6
20(火)	18:00～21:00	救急法 気道確保と人工呼吸法	消防事務組合救急隊奥瀬、山川、新谷隊員	実技 3	7(金)	18:30～20:30	老人のレクリエーションについて実習	地域福祉センター 指導員 藤崎 節夫	実技 2
21(水)	18:30～20:30	訪問介護の心構えについて(総論)	五所川原保健所健康増進課 技師 三上のり子	2					

麻しん(はしか)の 予防接種

対象 平成3年9月1日～平成5年8月31日生まれの幼児。

(すでに、はしかの予防接種を受けた幼児、又はもうはしかにかかった幼児は対象になりません。)

実施期間 9月5日(月)～9月10日(土)まで。

実施方法 下記の医療機関で直接受けてください。

持参するもの ①母子健康手帳。

②予防接種の問診票に必要事項を記入の上、持参してください。

注意事項 問診票のない方は、市保健環境課、保健センター、下記の医療機関に用意してありますのでご利用ください。

◎実施医療機関および受付時間

医療機関名	受付時間		備考
	午前	午後	
江渡内科医院	8:30～11:30	1:30～5:00	土曜日 午後3:00まで
兼平内科医院 小児科医院	9:00～12:00	1:30～5:00	土曜日 午前9:00～12:00 午後1:30～3:00
川崎胃腸科 内科医院	9:00～12:00	2:00～5:00	土曜日 午後休診
佐藤内科 小児科医院	8:30～11:30	2:00～4:30	木、土曜日 午後休診
西北中央病院	—	3:00～3:30	9月の 5、6、9日のみ
瀬川内科 クリニック	8:30～12:00	2:00～5:30	土曜日 午後休診
対馬内科 小児科医院	—	1:30～3:00	土曜日 休診
富田胃腸科 内科医院	9:00～12:00	2:00～5:00	木、土曜日 午後休診
都谷森小児科医院	9:00～12:00	1:30～5:00	土曜日 午後休診
永田小児科 内科医院	8:30～12:00	1:00～5:30	木、土曜日 午後休診
白生会胃腸病院	9:00～11:30	—	土曜日 午後休診
増田病院	9:00～11:00	2:00～4:00	土曜日 午後休診
三好診療所	10:00～12:00	2:00～3:00	土曜日 午後休診
森田診療所	9:00～11:00	2:00～4:00	土曜日 午前11:00まで

移動採血車が来ます

※献血していただいた方に生化学的検査サービス

献血をしてくださった方には、肝臓・腎臓などの内臓機能の働きを調べる血液検査を行い、後日結果をお知らせします。

期 日	時 間	場 所
9月10日 (土)	午前9時30分～ 午後3時00分	五所川原消防署前 (世界平和祈願チャリティ ティーバザー協賛)
9月14日 (水)	午前9時30分～ 11時00分	小曲農村婦人の家前 (赤十字奉仕団 小曲分団協賛)
	午後12時30分～ 2時00分	コミュニティセンター飯 詰前(赤十字奉仕団 飯詰分団協賛)
	午後2時30分～ 4時00分	五所川原東高等学校前
9月26日 (月)	午前9時30分～ 午後4時00分	津軽東芝音響株式会社 敷地内

重度心身障害者医療費の受給者証及び 受給者決定通知書が更新されます

平成6年10月1日から新しい受給者証及び受給者決定通知書になります。

なお、今まで助成を受けていた、身体障害者手帳1級・2級・3級(内部障害)及び愛護手帳A所持の方でも、一定額以上の所得があった場合、平成6年10月1日から医療費の助成を受けることができなくなる場合があります。

※ 更新の通知があった方は、身体障害者手帳(愛護手帳)、健康保険証、印鑑を持参し、福祉事務所で更新の手続きをしてください。

問い合わせ 市福祉事務所 福祉課福祉係
(内線371)

平成6年度市合同金婚式

対象ご夫婦はお申し込みを一。

今年も、めでたく結婚50年を迎えられた長寿ご夫婦を心からお祝いするため、合同金婚式を開催します。

対象夫婦 婚姻以来50年(昭和19年婚姻)を経過したご夫婦。

申し込み締め切り 平成6年9月20日(火)

日時、場所については、追ってお知らせします。

お申し込み 市福祉事務所高齢者対策課又は、各支所窓口へ。

問い合わせ 市福祉事務所高齢者対策課
(内線 294)

9月 ながつき 長月

お知らせ

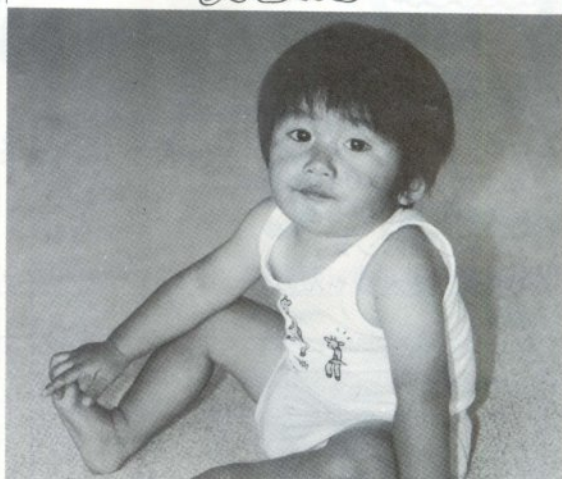
市役所 ☎35-2111

身も心も さっぱりする 健康相談室

- ▷対象 五所川原にお住まいの方で、ご自身及び家族の身体ぐあいの事で心配されている方
- ▷内容 血圧相談、病気の相談、心の相談
健康についての話し
- ▷料金 無 料
- ▷持参するもの 健康手帳（お持ちの方）
保健婦が相談に応じます

開催場所	開催月日	開催時間	はなしのテーマと時間
新宮集会所	9月12日 (月)	13:30～ 14:30	家族が急に倒れた時… あなたができること (14:00～14:30)
コミュニティ センター長橋	9月12日 (月)	13:00～ 14:30	
坂ノ上集会所	9月12日 (月)	12:30～ 13:30	尿検査
姥池集会所	9月14日 (水)	10:30～ 12:00	こころの健康 (10:30～11:00)
田川集会所	9月14日 (水)	10:30～ 12:00	家族が急に倒れた時… あなたができること (11:30～12:00)
石田坂公民館	9月14日 (水)	10:30～ 12:00	ストレスとハサミは使い よう あなたのストレス ・コントロール法 (11:30～12:00)
福 祉 会 館	9月19日 (月)	10:00～ 12:00	ボケは一日にしてなら ず～ボケないために (10:00～10:30)
コミュニティ センター敷島	9月19日 (月)	13:00～ 15:00	家族が急に倒れた時… あなたができること (14:30～15:00)
尻無集会所	9月21日 (水)	10:30～ 12:00	
松 島 会 館	9月21日 (水)	10:00～ 11:30	元気が一番！心臓病 の予防について (11:10～11:30)
コミュニティ センター栄	9月21日 (水)		子供の相談 (10:00～12:00) 成人病の相談 (13:00～14:00)

のびのび 赤ちゃん・満1歳



三浦駿也 ちゃん (湊・千鳥)

母・ゆき子さん 今やつと歩けるようになりました。病気をしたこともなく、とても元気です。このまま健康で、将来は、思いやりのあるやさしい人に一と思います。

9月の保健センター相談日

種 別	開 設 日	内 容
母と子の 相談日	第1・第3(水) 9月7日・21日 10時～12時 13時～15時 (第3の午後は 予約相談です)	乳児・幼児の発 達相談、育児の 相談、お母さん の悩みごと相談 など
成人の 相談日	第2・第4(水) 9月14日・28日 10時～12時 13時～15時 (第4の午後は 予約相談です)	血圧の相談、食 事の相談、心身 でご心配なこと など

予約相談は随時、電話で受け付けます。

みんなの健康教室

- ▷日 時 9月30日(金) 午後1時から
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 斎藤信哉先生(白生会胃腸病院)
- ▷テーマ 変形性関節症について
- ▷主 催 五所川原市民保健協議会
北五医師会

げきやうまつり 第2回 かでで

いくせ もり
—幾世の杜であそんじゃおう!—

と き 9月10日(土)10時オープン

11時・2時の2回公演

ところ ふるさと交流圏民センター

☆「かでで」まつり特別公演

人形劇団 えりっこ

「ゆかいなハンス」

(併演「子犬ちゃんのおはなし」)

☆内容

◎子ども市コーナー

子どもの手づくりの店です。

君の友だちが店長だよ。

くふうがいっぱい。

すてきなお店がなっています。

◎つくって遊ぼうコーナー

びっくりパイプ、びっくりカメラ

輪なげやかき氷も作れます。

ジャンケンロボットも来るよ。

ゲー、チョキ、パーで勝てるかな?

＝前売券発売＝

かででチケット 1,000円

(ゆかいなハンス鑑賞券
つくってあそぼ参加券)

かででピラフ 200円

(福神漬けつき!)

五所川原おやこ劇場

本町50-4 東奥日報4F ☎34-2170

表紙

「ママがごはんを
つくっているよ」

絵・栄小学校一年三組

木村友美ちゃん



友美ちゃん「お母さんの作ってくれるカレーライスとってもおいしい!空き瓶で人形を作ったり、あやとりをして遊ぶのが大好き」
お母さん「元気でとてもやさしい子です。家の事をなんでも手伝ってくれるし、下の子達の面倒もよく見てくれるんですよ。」

あきんど 五所川原商人まつり

期日 平成6年9月9日(金)
～9月15日(木)

場所 中心商店街

内容 ①市制施行40周年記念
セール

(9月9日～9月15日)

②へっちょ踊り・へっちょ踊り
コンテスト

(9月15日午後3時～ハイカラ
通り)

③わくわくドキドキ大抽選会
(9月15日午後4時～青銀駐
車場)

④各種イベント、スタンプセ
ール他 内容盛りたくさん



玉ぐしをささげる関係者

八月十日、市内川端町で女子部の井戸復興事業に係る神事が行われ、関係者ら五十人が玉ぐしをささげました。

「女子部の井戸」復興工事に着手
五所川原商工会議所青年部

五所川原商工会議所青年部(山口孝夫会長)では、多くの市民の生命の水として親しまれてきたこの井戸の歴史と役割を後世に伝えると共に、市民の心のふるさとの場にと復興事業に着手したものです。お盆過ぎから本格的な工事に入り、九月二十日には新しい井戸のほか、口から水の出る、虫おくりの虫をかたどったモニメントなども建てられ、市民の憩いの場となります。